

```
*****  
**  
**                      ソフトウェア説明書                      **  
**  
**      GKitOCX Chart V2.0 リファレンスマニュアル      **  
**  
**      アップデートモジュール(V2.0.1.1)      **  
**  
*****
```

本ソフトウェア説明書では、GKitOCX Chart V2.0 リファレンスマニュアルのアップデート内容、およびファイルのインストール方法等の情報を説明します。

## 1. アップデート製品

GKitOCX Chart V2.0 リファレンスマニュアル

## 2. アップデートファイル

module name	size	date	time
maegaki.html	5,887	00-07-28	19:48
hrd_sft.html	1,770	00-07-28	19:49
haifu.html	3,129	00-07-28	19:51
3_2.html	4,389	00-08-08	20:39
3_3.html	4,629	00-08-08	20:39
3_10.html	4,592	00-08-08	20:40
3_11.html	4,835	00-08-08	20:42
3_12.html	4,351	00-08-08	20:42
4_1.html	42,089	00-08-08	20:46
4_9.html	35,641	00-08-08	21:09
4_10.html	15,930	00-08-08	21:08
4_11.html	20,627	00-08-08	21:08
4_14.html	13,587	00-08-08	21:05
4_35.html	36,801	00-08-08	21:08
4_39.html	43,616	00-08-08	21:08

## 3. 修正箇所

[V2.0.1.1]

- サポートOSとして、Windows2000を追加しました。
- 棒グラフ、折れ線グラフ、階段折れ線グラフ、棒折れ線グラフ、連立棒グラフの要素数の最大値が、1,600から16,000に増えました。
- 以下のプロパティの最大値を1,600から16,000に変更しました。

BaseAxisGridStart	基準軸グリッド開始番号
BaseAxisLabelStart	基準軸目盛値開始番号
BaseAxisRefLineNum	基準軸参照線参照番号
ValueDataElemStart	実データ値要素開始番号
ValueTotalStart	合計値開始番号
- 以下のプロパティの最大値を1,599から15,999に変更しました。

BaseAxisScaleMarkGap	基準軸目盛線表示間隔
BaseAxisGridGap	基準軸グリッド間隔
BaseAxisLabelGap	基準軸目盛値表示間隔
ValueDataElemGap	実データ値要素間隔
ValueTotalGap	合計値表示間隔

## 4. インストール方法

- 1) ホームページよりダウンロードされた"chart2011h.exe"を適当なフォルダにコピーして下さい。
- 2) "chart2011h.exe"は自己解凍形式の実行モジュールです。  
"chart2011h.exe"を実行すると"2. アップデートファイル"で示しますファイルが展開されます。このファイルが置き換え対象のファイルとなります。
- 3) "2)"で解凍されたファイルを、GKitOCX Chart リファレンスがインストールされて  
いますフォルダ配下の置き換え対象ファイルと置き換えて下さい。  
  
リファレンスがインストールされているフォルダは、  
[GKitOCX Chartのインストールフォルダ]¥Help  
です。
- 4) 以上でインストール作業は完了です。

- 以上 -